

悟迷惑心之鬼武

感如亭
葛飾背画
鬼武作

207
602

悟迷惑心之鬼武

鬼武作
全二冊



文化二年

大申長能宣
朝臣

悟迷惑心之鬼武叙

夫戲作の徳たるや目も見えぬ鬼神と感ぜしめ。

猛きその心も和らく此這先生鬼武。

三絃の以屈曲。枯葉天狗水空を氣而。テニク

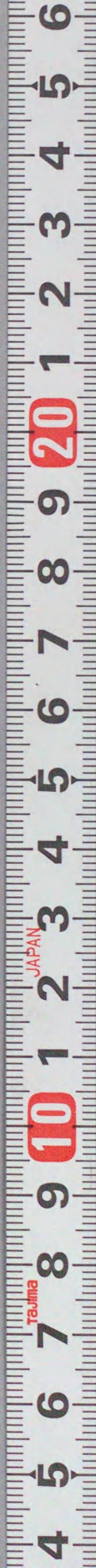
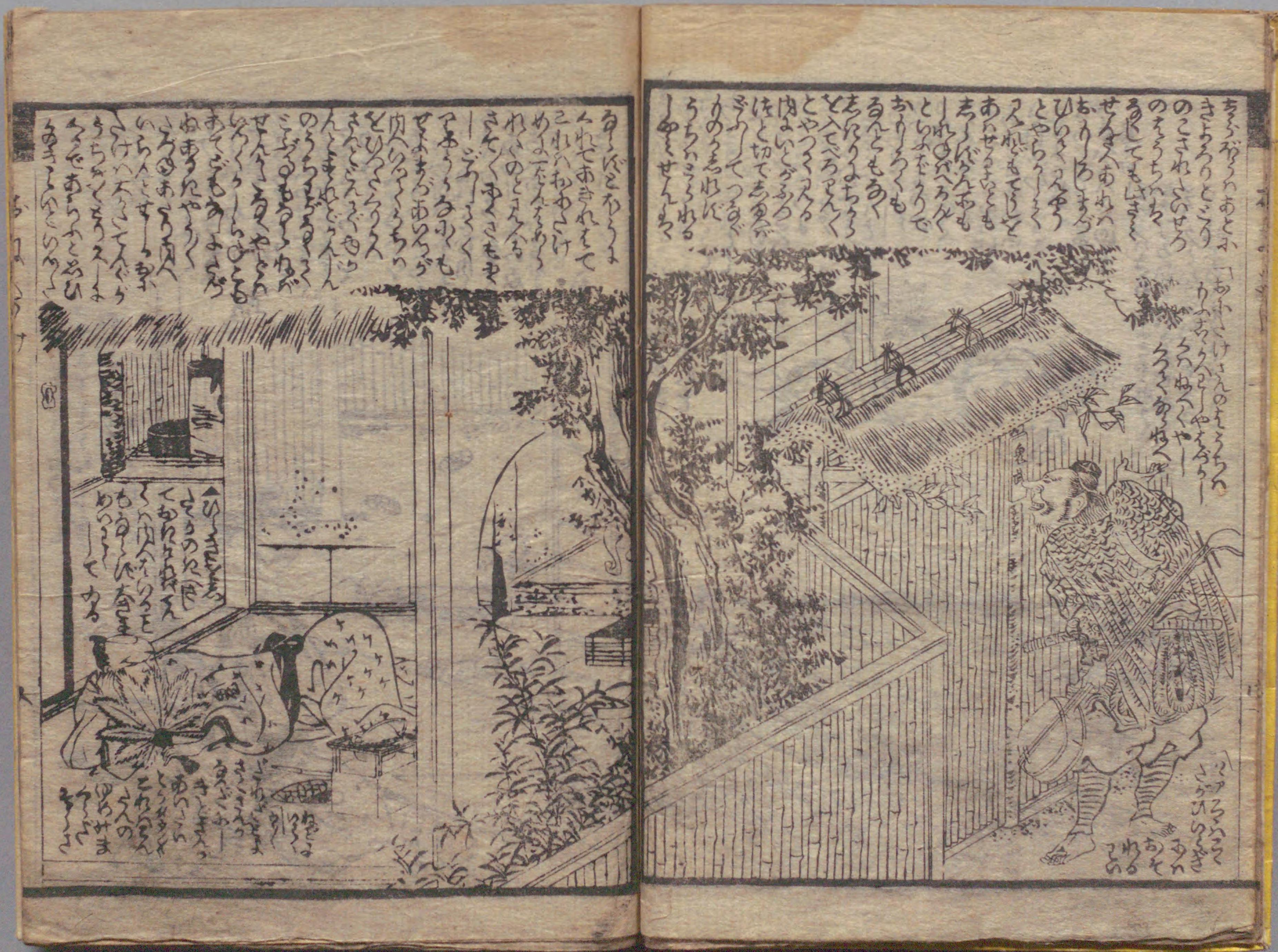
轉讀亦我自得。愛宕岩にうゑあり太師坊。

花の下陰。一々小昨日を圍う羽。即今此地

半や。殊曰く。世界に飛鳥山彈楸らる糸道小

ト采地の有頂王悟迷惑もいふやらん

し
七 子皿春
浸酒樓摘萃ちるん



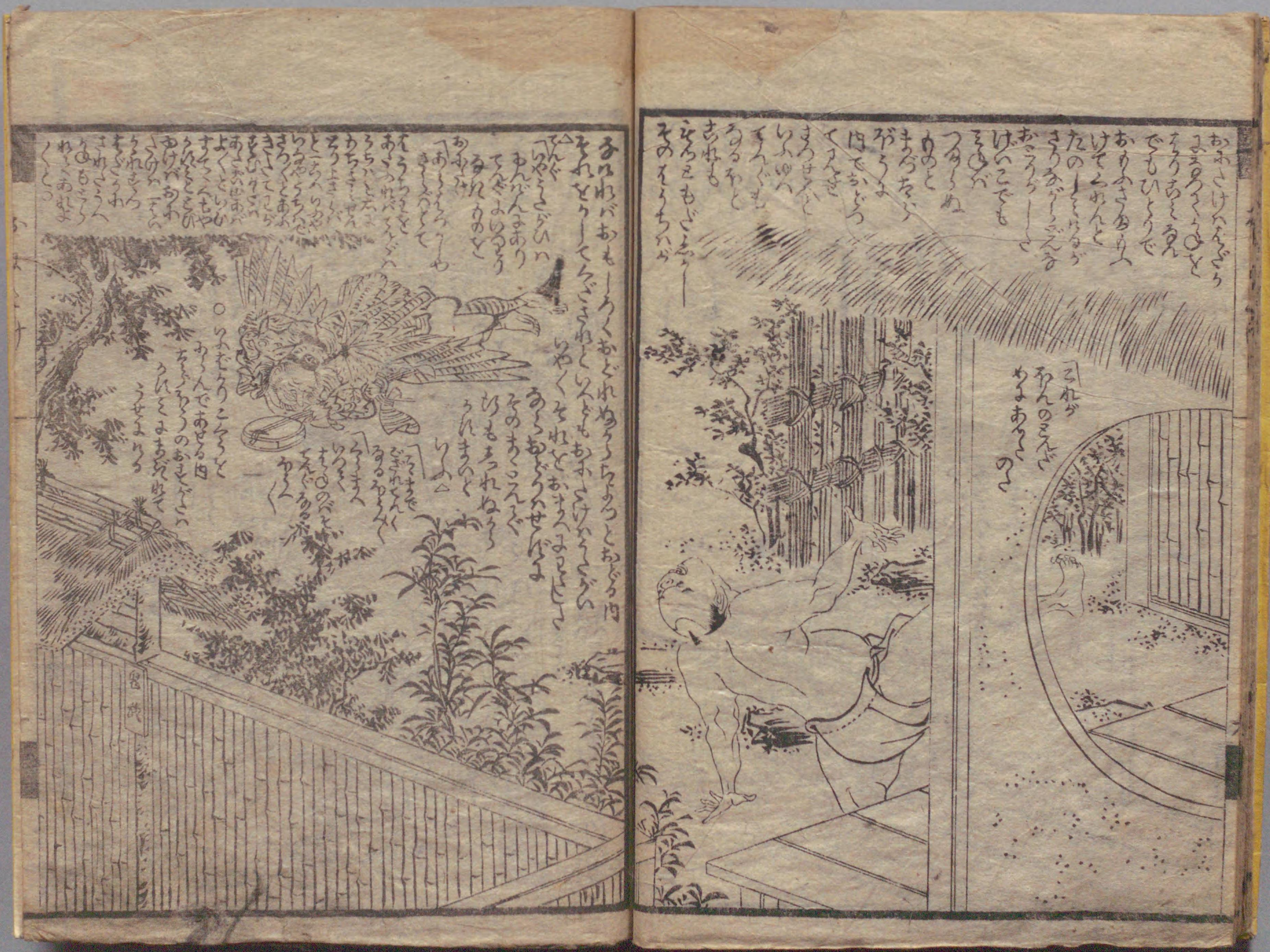




江戸下伝
 相傳いゝお助方早し西遊記
 江戸下伝

漢殿地西
 池永松之助



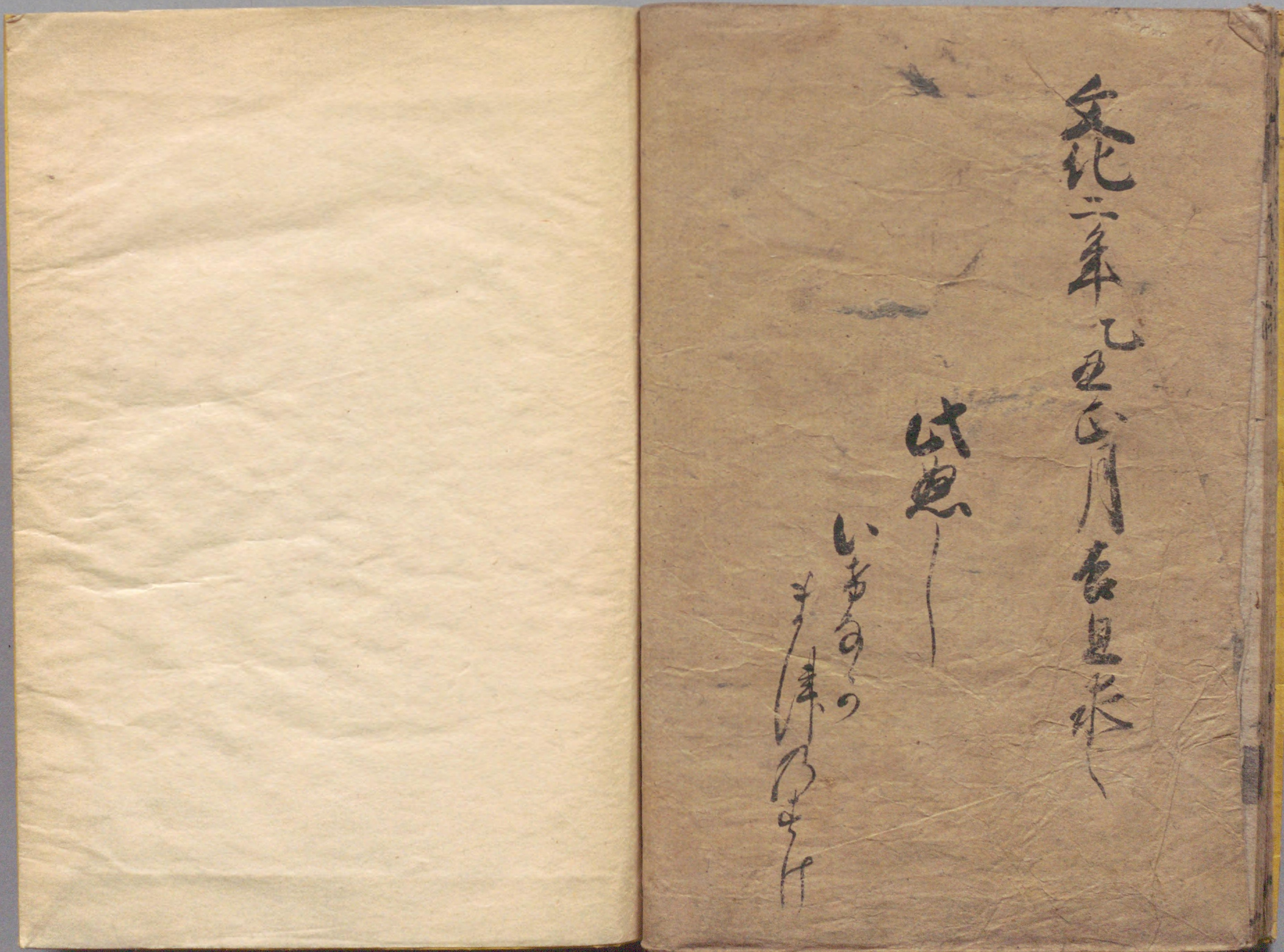
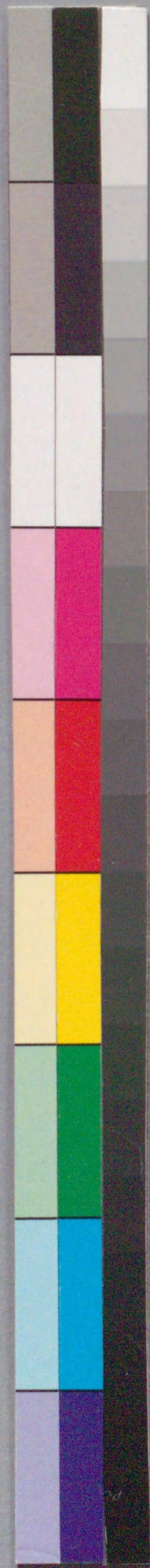


207
602



曼真下改
感和真鬼之け作





文化二年乙丑正月吉日

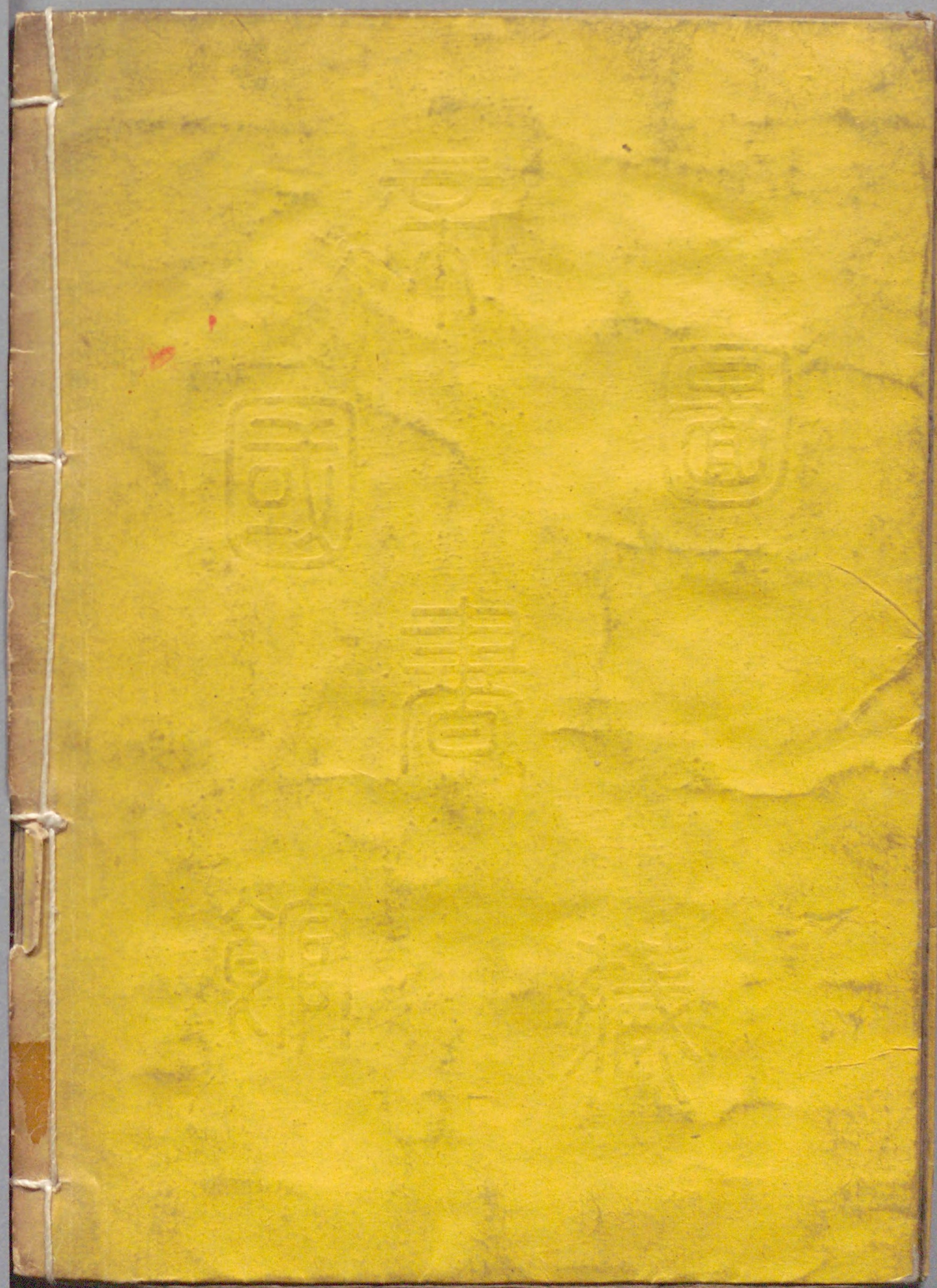
付書

しきり
しきり





国立国会図書館 悟迷惑心之鬼武：2巻 207-602



ガラス使用

